

# 愛媛県の農園・水産事業者の収益力向上支援を目的としたスマート体験農園プラットフォームは、MR(複合現実)農漁業体験コンテンツ事業へ発展。

採択事業者名 #株式会社Root

コンソーシアム構成員 #株式会社Root

## 事業概要

### 目的

R4年度に、愛媛県内の農園・水産事業者の収益力向上支援策として、スマート体験農園プラットフォーム「えひめ丸ごとファーム」を制作し、行っても行かなくても楽しめるスマート農漁業体験の提供検証を行った。R5年度は、その発展形となる「MR農漁業体験コンテンツ」の開発を実施し、県内外の介護施設や学童へのサービステストを実施した。

### 課題

【エンドユーザー】  
農漁業体験をしたくてもできない。  
(時間、距離、心理的要因)



【農業者・水産事業者】  
収益力向上のために、作物を作って売る「モノ」の事業に加え、体験価値(「コト」)を中心とした事業構築が有効。ただし、現地での体験サービス提供は、手間や時間等の面で課題がある。

### 解決策

現地での体験とあわせて、継続的な農漁業体験をデジタル面でも提供できるスマート体験農園プラットフォームによる、体験サービスの運営・販売支援。



さらに、スマートグラスとMR(複合現実)技術を用いた農漁業体験コンテンツを開発し、エンドユーザー・農業者双方の課題解決を目指した新しいサービス形態を構築。

### 取り組み内容

【R4年度】  
・えひめ丸ごとファームを制作、公開  
・スマート体験サービスを、果樹園、水産養殖の分野でテスト提供

【R5年度】  
・スマートグラスを用いたMR農漁業体験コンテンツを開発  
・水産分野では「みかん鯛ふれあいMR体験」、果樹では「MRみかん体験」を開発  
・サービス形態として、スマートグラスデバイスを定期的に発送する「デバイス発送式」を考案  
・県内外の介護施設/学童全5件で、サービステストを実施



### 検証項目

【R4年度】  
・スマート体験サービスへの申し込み数、金額  
・スマート体験サービスについての、マンションへのチラシ配布の効果検証

【R5年度】  
・MR農漁業体験コンテンツについて、学童・介護施設の  
■テスト参加意向率  
■参加率  
■参加完了率

### 取得データ

MR農漁業体験テスト参加について、参加意向率:100%(6/6)、参加率:83%(5/6)、期間内完了率:40%(2/5)。(愛媛県内 介護施設5件、県外 学童1件)

### データ活用による考察・示唆

MR農漁業体験アプリのプロダクト自体については、まずは「やってみよう」と思ってくれるものとなっている。また、県外も含めてMR農漁業体験プロダクトの開発案件を複数受注していることから、開発事業としてのニーズは強い。期間内完了率は低く、サービスの提供に当たっては、エンドユーザー向けのサポートが必要。

## 成果と今後

### 成果(含む想定)

R4年度に、果樹と水産で、現地体験×配送×デジタル体験を組み合わせたスマート体験サービスを提供した。R5年度は、MR体験コンテンツを開発し、県内外の介護施設・学童に、デバイス配送型のテストを実施した。

		実装前	実装後(～今年度)	今後3年
金額	金額	<ul style="list-style-type: none"> <li>水産・果樹スマート体験サービスのテスト提供</li> <li>売上合計:87万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>MR(複合現実)農漁業体験コンテンツの開発、テスト提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>MR農漁業体験コンテンツの「開発」事業へシフト</li> </ul>
	重要指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>果樹の周年スマート体験は、8枠の所応募が上回ったため2枠増枠して完売(定価6万円のところ、80%OFFで提供)</li> <li>水産スマート体験は、10枠に対し9枠の申し込み(定価3万円のところ、80%OFFで提供)</li> </ul>	介護施設5件(愛媛県内)、学童1件(神奈川県)に対して実施したテストについて、 <ul style="list-style-type: none"> <li>参加意向率:100%(6/6)</li> <li>参加率:83%(5/6)</li> <li>期間内完了率:40%(2/5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>MRコンテンツ開発案件は、R5年度中に県外で3件を受注。</li> <li>R6年度も、金額規模が拡大する継続案件2件が確定。</li> </ul>
定性面		<ul style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム運営に社による、スマート体験を提供するにあたり、農園や水産事業者へのサポートが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学童、介護施設共に、強い興味をもってテストに参加してくれた学童の子供たちは「熱狂的」と言ってくれ、楽しんでくれた介護施設の入居者も、意外とすんなりと内容を理解し、見るからに楽しそうで、大きな手応えがあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>MRを用いた一次産業振興事業における開発ニーズは高い</li> </ul>

### 次年度以降の実装計画/見立て

- MR農漁業体験の開発案件が複数決まっており収益化していることから、「開発」に専念する方向性とする。
- 一方で、拡大は目指さないが、えひめ丸ごとファームは継続的な運営を続け、参加して頂いている愛媛県の農園や水産事業者様には、プラットフォームを通じた支援を継続する。
- 特に、弊社では提供することが難しい体験サービスの運営・販売支援について、トライアングル愛媛内で事業を継続するコンソーシアムがある場合には、ぜひ弊社からもMR体験コンテンツを提供し、引き続き愛媛県内の新たな一次産業の支援実現に向けた取り組みを継続したい。
- ③について、ノウタス様と共同勉強会を開催し、次年度の協業に向けて準備中。